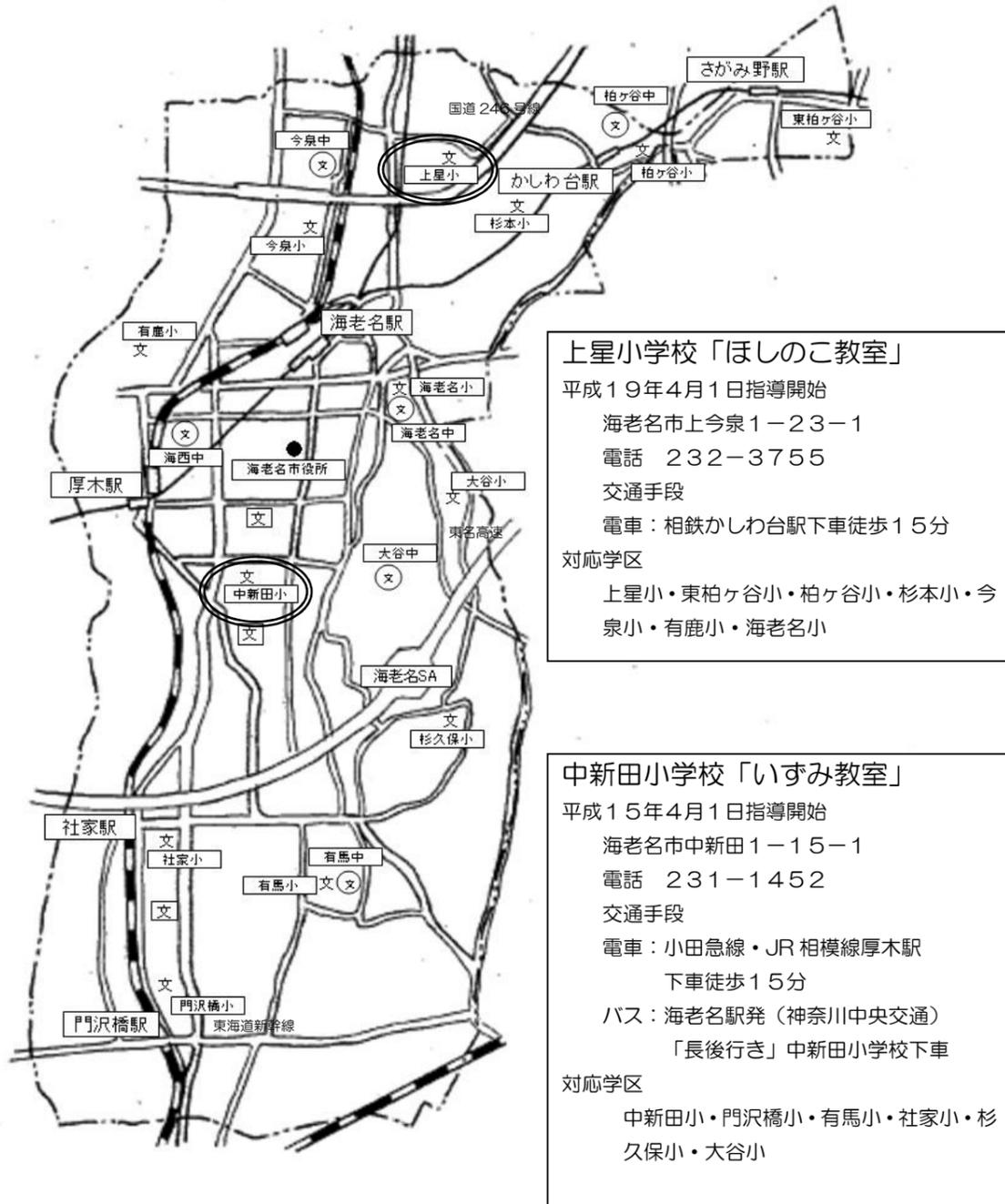
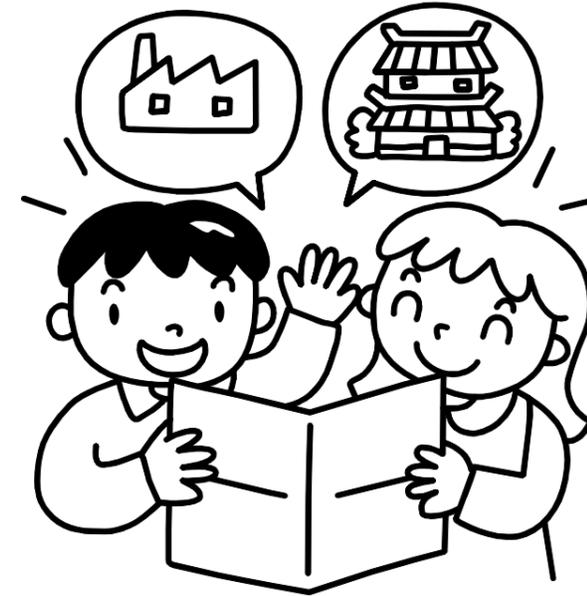


市内設置校案内図

海老名市の「そだちの教室」は、中新田小学校（平成15年4月1日開設）と上星小学校（平成19年4月1日開設）の2校です。



海老名市「そだちの教室」のしおり



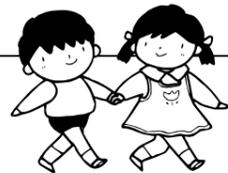
「そだちの教室とは」

- 「友だちとの関わりを深めて、一緒に楽しく遊んだり学習をしたりしたい」「自分の思いや考えを上手に表現したい」「集中力をつけ、落ち着いた気持ちで学習したい」などの願いを持った子どもに対して、できるだけ早い時期に集団活動や学習活動に適應できるよう、さまざまな援助をする教室です。
- 一人ひとりが抱えている課題はさまざまですが、その課題を解決するための支援をしたり、あるいは克服してのびのびと成長していけるよう援助していきます。
- 現在、在籍している学校から、専門的な指導を受けるために「そだちの教室」へ通う通級制の教室です。

Q. 「そだちの教室」とはどのような教室ですか？

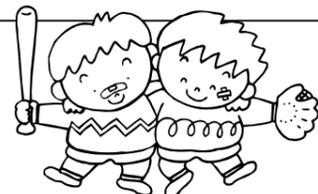
A. 通常の学級に通いながら、週に1～2時間程度、グループまたは個別で、児童の状況に応じた活動を通して、社会性などを身につけ、集団適応の支援をする教室です。市内に2校設置しています。

(中新田小では「いずみ教室」です。)
(上星小では「ほしのご教室」です。)



Q. 通級教室入級の相談の内容には、どのようなものがありますか？

A. 「そだちの教室」では、
○ みんなと一緒に行動できるようになってほしい。
○ 場の空気に合わせた行動ができるようになってほしい。
○ 落ち着いて、集中して学習できるようになってほしい。
○ 相手の気持ちをくみ取り、友だちとうまくやっていけるようになってほしい。
○ 文字を書くことや、形をうまく描くことが上手になってほしい。
などの相談があります。



Q. 「そだちの教室」ではどのような指導が受けられるのですか？

A. ○ 決められた曜日・時間に通級指導教室へ通級して指導を受けます。その場合、保護者の付き添いが必要となります。(交通費は補助) また、通級した日は在籍校での出席日数になります。
○ グループ指導では、ゲームや集団活動を通して、集団行動でのルール・社会でのマナー等を含めた人間関係作りを向上させる指導、コミュニケーション能力を育てる指導等を行います。
○ 必要に応じて1対1の個別指導を行います。
○ 一人ひとりの子どもの状態に応じて、指導計画を立てて指導を進めていきます。
○ 在籍級の担任との連携を大切にしています。
○ 保護者との話し合いを通して、子どものより良い成長を共に考えていきます。



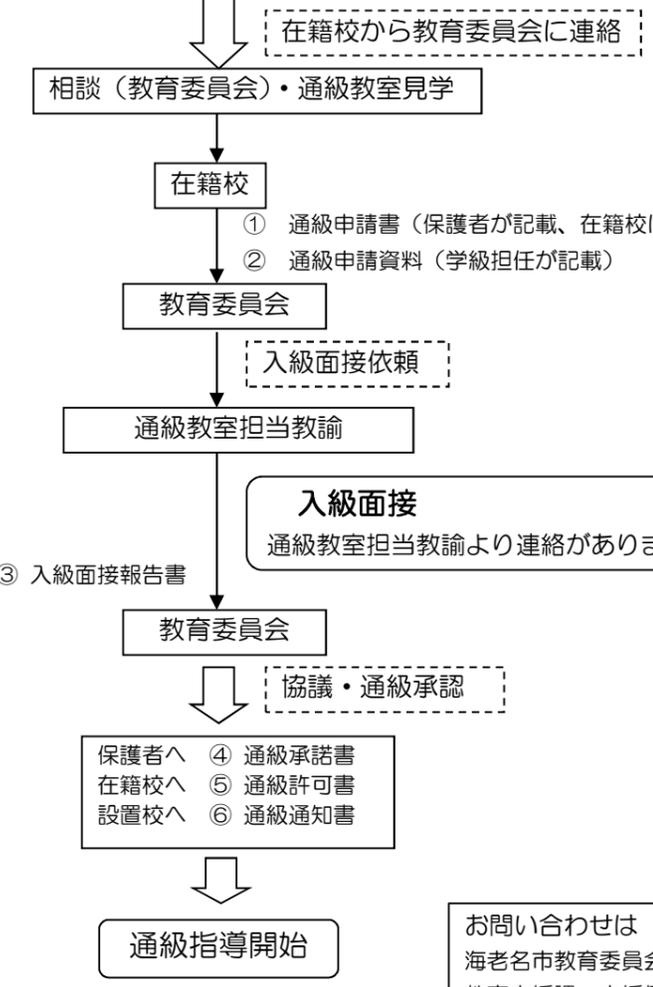
Q. 通級教室に子どもを通わせ、指導や相談を受けたいときには、どのようにすればいいのですか？

A. 基本的な流れは下図のようになっています。

お子さんのことで心配になったら、在籍校の担任の先生や教育相談コーディネーターの先生にご連絡ください。



在籍校の担任の先生・教育相談コーディネーターの先生・学校訪問相談員などと、「通級教室」の利用について相談をしてください。



入級面接
通級教室担当教諭より連絡があります。



お問い合わせは
海老名市教育委員会
教育支援課 支援係
教育支援センター
電話046(234)8764
弓削 直子